

青葉区民会議 第2回 運営委員会議事録

日時	5月26日(木) 区役所301号会議室 15時~17時										
委員出欠	健康・福祉・教育	○	大友	×	齋藤	○	飯塚				
	自然・環境	○	加茂	○	福島	○	小杉				
	安全・安心・まち	○	渡辺	○	鮫島	×	小池仁	○	松尾	○	小池由
	役員(太字)	○	嶋田								
事務局	宮澤係長 木暮担当職員 寺澤担当職										
配布資料	レジュメ1、部会報告3、広報委員会1、参考資料1、冊子(横浜の予算)										

進行：嶋田 書記：小池

## I 報告・連絡事項

### 1. 代表報告

#### ①年間計画表

- ・12期(2年間)全体の予定を配慮して、まず前期2017年度の各部会での活動計画を作ることを代表より提示された。
- ・基本的な活動予定(運営委員会や勉強会、広報委員会、交流会やその他関連イベントなど)を記載したものを各部会長に配布)各部会で話し合って予定を分かる範囲で記載して欲しい。
- ・6月度運営委員会で一次案として提出をお願いした。

#### ②予算要望・提案スケジュール

- ・H29年度横浜市予算に対する要望・提案については各部会宛の回答が来ていますので、部会ごとに内容についての話し合いや、今後の提案について検討を始めて欲しい。
- ・H30年度横浜市予算に対する要望・提案のとりまとめは、運営委員会としては8月度運営委員会でいったん集約するので、準備をして欲しい。
- ・要望・提案の提出時期については、市の予算調整へ間に合うために9月初旬提出を目指していますが、必要に応じて随時提出できることも、再度確認した。
- ・自然・環境部会からは、回答内容について継続的に状況を見たいとの報告があった。

#### ③部会名簿

- ・部会ごとに名前のみ記載したものを準備しています。3部会一覧にしてあるものを部会長に送付。

#### ④6月勉強会 6/22 13:30

- ・区役所予算調整係に事務局より依頼してもらう  
平成29年度青葉区編成予算「個性ある区づくり推進費」について
- ・今期もできるだけ勉強会を開催する予定。部会員の参加を呼び掛けて欲しい。

### 2. 三部会報告(各部会長)詳細は下段に記載)

- ・健康・福祉・教育部会議事録内で、区民会議主催事業と混同されそうな記載について削除することとした。

### 3. 広報委員会報告(添付あり)

- ・47号編集スケジュールなどの説明があり、各部会へ協力を求めた。
- ・第1回編集会議(7/3 15:00)では各部会での希望掲載記事などを基に原稿編集を開始する。部会で記載記事などについて話し合って欲しい。
- ・部会ごとの広報委員の確認は本日用いました。(安全部会は未定。早急に決めること)

#### 4. プロジェクト関連

- ・今期継続承認されたオープンデータ活用プロジェクトに関しては、本日リーダーを決定。
- ・12期において、部会横断で検討ができるテーマ型（ニーズ対応）のプロジェクトをいくつか設置できるよう運営委員会で議論を進めていきたいと代表からの提案があった。

#### 5. 事務局報告

- ・特になし
- ・今後の活動において、外部組織や団体、個人へ協力依頼する場合、できるだけ早めに事前連絡をして欲しい。（事務局との情報共有）

## II 議事事項（決定事項／保留事項）

1. 引き継ぎ事項について
<ul style="list-style-type: none"><li>・第12期部会設置案について（3部会開設）は発足総会でスタートした。 自然・環境部会からは部会名の継続が報告された。</li><li>・区民会議交流会参加（全市交流会、横浜北部まちづくり交流会）<ul style="list-style-type: none"><li>-発足総会で承認されたが、全市交流会（横浜市市民局が事務局のもの）については、今年度実行委員会を構成できる区が1区（青葉区）のみとなり、開催については市民局と相談する状況にあることを説明した。</li><li>-前回担当した加茂、嶋田、小池で今年度実施可能な案を作成し、6月度運営委員会へ提示することとした。案について運営委員会で議論し今後の進め方を市民局へ返答する。</li><li>-横浜北部まちづくり交流会の次回幹事区は港北区となるので、連絡待ち。報告がありしだい、運営委員会で取り上げ。</li></ul></li><li>・テーマ別活動の進め方についての検討 部会活動にも関係するので、プロジェクトの設置なども含め今後運営委員会で検討を進める。</li><li>・オープンデータ活用プロジェクトの継続 継続については承認済み。リーダーに小池由が担当することを承認された。 プロジェクトの開催日程時間などを含め、第一回を招集後決めていく。</li></ul>
2. 副代表・広報委員・PJリーダー
<ul style="list-style-type: none"><li>・今期は各部会長が副代表を兼任しないことにした。</li><li>・渉外担当副代表と位置付けたタイトルを無くし、副代表として1名小池を選任し承認した。</li><li>・広報委員会が開始されるため、第一回編集会議までに広報委員の確定および記事などを準備すること。</li><li>・オープンデータ活用プロジェクトのリーダーを小池由とした。</li></ul>

## III 今後の予定

次回運営委員会 6月22日（木）15:00-17:00

勉強会 6月22日（木）13:30 平成29年度青葉区編成予算について

### III. 各部会報告

自然・環境部会 5月1日(月) 18:00-20:00 区民交流センター  
部会員数 (12名) 参加者数 (7名)

#### 1. 区民会議共通事項の報告・案内

1) 発足総会(報告・確認) 省略

#### 2. 自己紹介&部会員名簿

・部会員名簿に携帯電話を書き加えることにした。

#### 3. 定例部会開催日時と場所

前期同様、毎月第2月曜日(原則18時~20時)に開催と決定した。

場所は青葉区区民交流センター(通称:田奈ステーション)で開催したい

#### 4. 部会名 自然・環境部会

#### 5. 部会内の役割・分担

部会長: 加茂(発足総会後の部会で選任済み)

副部会長(2名): 板垣、小杉

書記(7名): 飯塚、板垣、大野、小杉、関、津端、福島、

広報委員: 3名: 部会長+大野、小杉。

#### 6. 第12期の部会の活動についてフリートーク

\*横浜市「水と緑の基本計画」と、「横浜みどりアップ計画」について今期しっかり勉強していきたい。環境創造局のみどりアップ計画のホームページに「みどりアップ計画・PRビデオ(5分)」が案内されているので、1度視聴してほしい。

\*岸由二先生によると、最近国の中で防災と流域を繋げて考える動きが出ている。私達も流域という単位で物事を考える大事さを意識したい。

\*先期やりたいと思いながら成果を上げられなかったテーマに再挑戦したい。

\*月1回、2時間の定例部会だけでは充実した議論が出来にくく、成果も上げづらい。部会以外に、自然観察会や勉強会などをもっと積極的に開催したら良いのでは。

\*川との共生に興味を持っている。

\*自分の知らない青葉区の自然や魅力を、今期はもっと知りたい。

\*緑視率、街路樹管理に関心。黒須田川などでの鳥や魚への餌やりなどにより、生態系のバランスが崩れることを危惧。

\*自然環境より住んでいる所の環境を考えるべきでは?

\*青葉区の魅力・環境を知り、考えるために、ハイキング部でも良いのでは。

\*今期は無理にテーマを作らず、提案活動+観察会(歩きing)を中心に。

\*「鶴見川流域センター」と全国都市緑化よこはまフェア「里山ガーデン」を皆で訪れたい

#### 7. 「平成29年度横浜市予算に対する要望・提案と回答」について

当部会よりの要望・提案と市よりの回答について、報告と確認。

次回部会: 6月12日(月) 18時~20時

場所: 青葉区区民交流センター 進行(加茂) 書記(飯塚)

健康・福祉・教育部会 5月16日(火) 18:00-19:40 ビオラ市ヶ尾 1階研修室

部会員数 (16名) 参加者数 (11名) ゲスト2名

#### (1) 総会及び設立運営委員会報告

(2) 新人及び転籍部員紹介 大和田和子、中山恒夫、八木一龍

#### (3) 12期部会運動方針

市・区民の目線で自治会等とも提携し健康・福祉・教育部門を主体として現場を把握した上で現実的提案が出来る様、全員の意志を結集して対応する。

(イ) 全ヶアプラザ訪問で集めた資料の点検、分析を進め各担当者別に必要に応じ追加調査を実施する。

数か月掛かって第三期青葉区地域福祉計画との整合性等を検証し提案があれば報告書を作成する。

(ロ) 部会の内容に即した学習会を実施する。

部会の前半もしくは後半に必要なに応じ学習会を開催する。

(ハ) 公開講座の開催を実現する。

9月を目途に区民公開講座の実施に向けて準備する。

当面三大疾病対策をテーマに横浜新都市脳神経外科病院の協力をお願いする。

(二) ハマ弁及び子育て、教育問題

12期も引継ぎ本件につき検証を続ける。

(ホ) 高齢者及び生活弱者の災害時防災の研究をすすめる。

(4) 第一回学習の実施

(イ) 神奈川県住宅供給公社から秋山係長・平山副主幹を招き「高齢者向け住まい」の種類と違いをテーマにミニセミナーを実施した。ケア付き高齢者住宅の官民の実態等知識を深める。

(ロ) 次回は相続税等改正法を学習予定、あおば税理士会に協力依頼、所長と課長の参加を要請  
(前年実績あり)

次回部会予定 6月5日(月) 18:00~20:00 ビオラ市ヶ尾一階研修室

安全・安心・まちづくり部会 5月10日(金) 18:00-20:00 区民交流センター 会議室3

部会員数 (22名) 参加者数 (12名)

1. メンバーの自己紹介・取り組み課題

- ・区役所HP、あおばみんととの連携
- ・「まちあるき」シリーズ(青葉台周辺を予定)
- ・ヘルスメイトとのコラボ 「災害時の食」について検討  
学校教育の一環として「食」「防災」を織り込む
- ・防災  
避難所の運営、各組織の連携強化等  
在宅避難・車中避難への対応
- ・交通課題  
世代別、地域別に状況を把握、青葉区としての対策を提言  
車、バス、自転車、歩行者それぞれの立場から  
高齢者の事故、免許返上等  
横浜市・他地域の取り組みを情報収集

2. 開催期日の設定について

- ・隔週の金曜日、18:00開始では参加しにくい人も多いのでは?  
⇒基本はそのまま、テーマ別に、少人数グループでの開催も検討して活動をしやすくしたい。

3. 活動計画について

活動テーマの選定

「H30年度横浜市予算に対する要望・提案」の取りまとめ(8月末)

「区民まつり(11月3日(祝・金))

「横浜北部まちづくり交流会」「区民のつどい」「公開講座」を検討

4. 勉強会(5月19日) ビオラ市ヶ尾(13名参加)

(ア) 「H29年度横浜市予算に対する要望・提案」とその回答について検証

(イ) 「青葉台 まちあるき」⇒実施決定

「6月11日(日)10:00~13:00 青葉台駅バスターミナル前 集合」

(ウ) 「都市緑地法」一部改正⇒公園等の有効利用・活性化が期待される

(エ) 「アンケート調査」⇒交通問題では、駅へのアクセスで区を三分割する考え方を継続し、きめ細かい意識調査を進めたい

(オ) 防災減災対策⇒「在宅避難」「車中避難」について検討する

(カ) 青葉台駅人身事故⇒駅ホーム安全柵、防犯課題(痴漢・痴漢冤罪)

5. 次回

6月1日(木) ビオラ市ヶ尾